

エア試験結果のトレーサビリティを確保するため  
使用機器の校正・拡張不確かさの算出に

**A-Meter**

# デジタル・エア・メータ

ワシントン型 エアメータ用デジタル圧力計 既存のエアメータの頭据え換えデジタル圧力計化

## 圧力計式生コンクリート空気量測定器の校正連鎖 質量と圧力の併用式

- 質量校正法: トレーサビリティ(校正証明書)のある電子ばかりによる容積の決定確認
- 圧力校正法: トレーサビリティ(校正証明書)のある水銀圧力式基準器による圧力の確認

測定現場での校正は質量法で容易におこなえます。

### ■ 高感度・デジタルのちから

半世紀続いた印刷目盛によるマイナス要因解決!

- 初発圧力値の個人差解消!
- 外気温による測定誤差がない!
- JIS法の注水・無注水兼用!
- 生コン空気量換算表示ソフト内蔵!
- 測定データ保存・呼出しも可能!

### ■ 手持ちのエアメータを デジタル化でリフレッシュ

- 容器・蓋はそのまま使用可能!
- 各メーカーにもナイスフィット!
- 装着は簡単、らくらく交換!
- 安心できる防滴設計
- 便利な乾電池仕様



(R又は、G1/4オスネジ)

ワンタッチジョイント  
金具による例



## 従来型の「ベローズ式圧力計」ワシントンエアメータを「デジタル表示圧力計」にリフレッシュが実現!!

根本的な誤差要因があったアナログ印刷された目盛での測定の不確かさの改善は、デジタル圧力計を採用することで空気量換算法、初発圧力の決定、測定圧力の表示、読取の個人差が機能上解消され、より高度なニーズへの対応が可能になった。



キャリブレーション状況

### 特徴・諸元

- ①校正は秤による水重量と容積検定法
- ②JISすり切り容積法、高精度非すり切り法の兼用モデル
- ③初発圧力位置(点)が100~120kPa内で任意決定式で従来の個人誤差を生じることがない。
- ④電源は単3型充電式電池4本使用 乾電池使用可能
- ⑤0~120.0kPa (0.01~10.0%) 測定範囲
- ⑥強アルカリ対策と防滴対策品
- ⑦半導体センサーは温度補償と環境温度は0°C~50°C使用可能
- ⑧デジタル圧力計の性能は表示値の±0.05% 空気量表示で±0.1%
- ⑨デジタル圧力計のトレーサビリティは(株)マルイ(製作者)所有の水銀圧力計との校正連鎖がある
- ⑩空気量換算校正は使用者の電子秤の校正連鎖に基づいて検査する
- ⑪測定器の保管環境は-10°Cから70°C内 湿度は70%以内
- ⑫SDカードで測定結果データの保存ができる
- ⑬空気量換算校正は購入者又は使用者が個々に準備した容器を確認し都度校正をし確認し使用する。JIS規定に準拠して使用してください。

### 一般仕様

ケース材質	ABS
フロントパネル	ポリカーボネート
防塵、防滴構造	IP65
LCD 表示サイズ	45×36mm
LCD 表示分解能	160×128
圧力表示	-9.9~159.9 kPa
空気量表示	0.0~10.0%
温度表示	0.5~49.9°C
表示変換速度	4回/秒
使用周囲温湿度	5~40°C、35~85%RH(氷結、結露不可)
データ保存	約300データ
データ取出し	SDメモリーカード
電池	単3タイプ4本
外形寸法	150W、100H、70D(突起物を除く)
接続部ネジ	R1/4(オスネジ)

### 圧力センサー仕様

精度(直線性、ヒステリシス)	±0.1% F.S.	
許容過負荷	196kPa	
破壊耐圧	490kPa	
使用温度範囲	0~50°C	氷結、結露不可
保存温度範囲	-20~100°C	(測定媒体温度)
零点の安定度	±0.05% F.S./°C	
スパンの安定度	±0.05% F.S./°C	
使用周囲温湿度	0~50°C、35~85%RH(氷結、結露不可)	

f.s.(Full Scale)とは、圧カスパンを表します

(注)カタログに記載された内容は性能向上などのため予告なく変更することがあります。  
環境試験機 / 材料・コンクリート試験機 / 土質試験機 / 非破壊試験機



総合試験機のメーカー

# 株式会社 マルイ

- 本社・工場 / 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17  
TEL (072) 869-3201(代) ファクシミリ (072) 869-3205
- 大阪営業所 / 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17  
TEL (072) 869-3201(代) ファクシミリ (072) 869-3205
- 東京営業所 / 〒130-0002 東京都墨田区業平3丁目8-4  
TEL (03) 5819-8844(代) ファクシミリ (03) 5819-6260
- 名古屋営業所 / 〒468-0015 名古屋市天白区原2丁目1322  
TEL (052) 809-4010(代) ファクシミリ (052) 809-4011
- 九州営業所 / 〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2丁目1-20  
TEL (092) 501-1200(代) ファクシミリ (092) 501-1277
- 海外部 / 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17  
TEL (072) 869-3201(代) ファクシミリ (072) 869-3205
- HPアドレス / <http://www.marui-group.co.jp> Eメール / [sales@marui-group.co.jp](mailto:sales@marui-group.co.jp)

代理店